

低入札価格調査の実施概要

工 事 名：令和４年度土地改良技術事務所庁舎外構等整備工事

調査を実施した業者名：株式会社 永伸

住 所：熊本県熊本市東区長嶺西１丁目３－１０

九州農政局土地改良技術事務所

調 査 項 目	調 査 内 容
1. 当該価格により入札した理由	・前年度に同種工事の施工実績があり、その施工実績を有する技術者と協力業者を配置する事が出来ること ・会社と施工箇所が近接しており、自社地内にある事務所・倉庫で対応できるため、共通仮設費の削減を見込めること、また労務者の確保も問題ないこと ・舗装工事以外は自社の作業員、手持ち機械を配置し、コスト削減が可能 ・材料購入費の抑制により直接工事費の縮減が可能 以上により、設定した入札金額で実施可能と判断した。
2. 入札価格の内訳書、入札価格の内訳書に対する明細書及び入札価格の内訳比較書	・直接工事費については発注者積算金額と比較して大きな差異はない ・共通費（共通仮設費、現場管理費、一般管理費等）については発注者積算金額と比較して安価となっているが、共通費内訳をヒアリングにより確認したところ、給与、法定福利費、租税公課等の経費は確保され役員報酬、交際費等、削減可能なものを削減し、利益は確保されていることを確認した。
3. 手持ち工事の状況	対象工事現場付近での手持ち工事は無いことから、本工事の品質確保は可能と判断した。
4. 契約対象工事箇所と入札者の事務所、倉庫等との関係	入札者の事務所と施工箇所までは、約４kmと車で10分程度の距離となる。また協力業者も、約６kmと車で15分程度の距離であり、工事の施工に問題がないと確認した。
5. 手持ち資材の状況	工事で使用する型枠材の一部を自社で確保しているが、不足する分については購入により確保することとしている。また、砕石については自社で全数確保している。 各資材の保管状況を写真で確認し、工事の遂行に支障がないことを確認した。
6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係	資材購入先の協力業者とは10年以上取引が継続しており、本工事においても問題なく資材を購入できることを確認した。
6. 手持ち機械の状況	本工事で必要な機械は自社で所有する機械を使用することとしているため、施工には支障がないことを確認した。
7. 労務者の具体的供給見通し	労務者の確保計画及び供給見通しは、自社作業員と協力会社である下請け会社から確保する計画としている。また昨年度の同種工事の下請け会社であり、本工事においても問題なく労務者の確保ができることを確認した。
8. 経営内容	直近３ヶ年の財務諸表を確認したところ、問題なし。
9. 建設副産物の搬出地	搬出先は昨年度工事でも搬出した実績があり、受け入れ価格についても問題ないことから、本工事においても問題なく搬出（処理）できることを確認した。
10. １から９までの事情聴取した結果についての調査検討	・発注者と入札者の積算内容を比較した結果、入札者の積算は工事を実施するのに必要な直接工事費及び間接費について、会社としての利益が確保されているため、当該工事の履行に問題は無いと判断される。 ・工事の配置予定技術者、手持ち工事、資材購入先、労務者の確保計画等について、過去における工事実績及び品質確保計画を確認した結果、当該工事について十分な品質を確保することが可能であると判断される。 以上により、本工事契約については、調査基準価格を下回った価格により入札されたが、契約内容に適合した履行が行われると認められる。
11. 経営状況及び信用状況	問題なし。